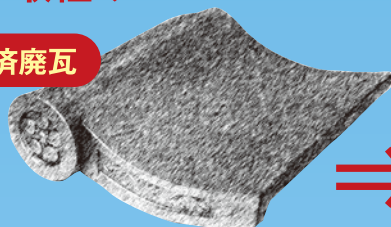
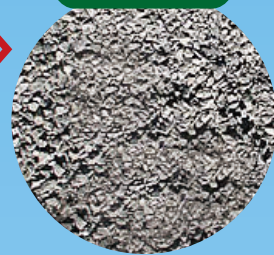


高機能材として 生まれかわる屋根瓦

使用済廃瓦



瓦再生材
(シャモット)



そのまま捨てれば産業廃棄物となる瓦の廃材は、細かく粉砕する事で再利用が可能になります。そもそも瓦は良質な土を原料にしているため、いずれは土に還る優しい素材です。地球温暖化の防止にも役立つ、その特性を活かした多彩な取組みが各地で進んでいます。光洋製瓦では日本伝統のいぶし瓦を守ると共に、企業活動の一環として自然保護と資源の有効利用に取組んでいます。

奈良県
若草山



奈良県若草山の芝地復元にも活用されています。

奈良県の若草山山頂にある鶯塚古墳。ここは日本古来のノシバの自生地でもあります。近年土砂の流出や人の踏圧でシバの減衰がみられました。その復元作業に、瓦再生材が植生土壌として威力を発揮しています。

瓦再生材の 特性

1. 耐踏圧性に優れているので車が踏んでも下がりにくい。
2. 水分保持と透水能力に優れている。
3. 栄養分の保持能力が高い。
4. 製造過程で排出されるCO²量が極めて少ない

瓦再生材の
様々な用途

私たちの身近なところで活用の
可能性がどんどん広がっています。

公園の
防草材として

住居床下の
防湿材として

田畑や園芸の
生育土として

保水透水性の
土壌として

駐車場や道路の
舗装材として

鉢植えの
培養土として

お問合わせ・ご注文は

〒679-2101 兵庫県姫路市船津町5241-5

TEL.079-232-5295(代) FAX.079-232-7003
<http://www.koyoseiga.co.jp/>



光洋製瓦株式会社

鉢植用などの少量から
トラックによるトン売りまで
ご注文に応じて販売致します。